

文学研究科英米文学専攻「英語教職専修」について

2007年度より、明治大学大学院文学研究科英米文学専攻に「英語教職専修」を新たに設置しました。本専修は、修士の学位を有することを基礎資格とする「中学校・高等学校教諭専修免許状(英語)」の取得を目指す学生を対象とするものです。学部と大学院の連携を一層強化した実質的な5年一貫カリキュラムを通じて、学部入学後最短5年(大学院在籍1年)で、修士の学位を取得し、さらに「中学校・高等学校教諭専修免許状(英語)」も取得することができます。

<先取り履修制度の活用>

具体的には、[先取り履修]*制度を活用して、学部4年次に大学院の科目を12単位以上(最大限16単位)履修し、つまり、学部のうちに先に大学院の科目を履修して、残りの単位を大学院一年次に取得し終わるようにします。

*[先取り履修]とは、学部学生に大学院設置科目の履修を認め、大学院入学後にその単位を認定することをいいます。履修資格を審査の上認められた学生は16単位まで先取り履修することができます。

<履修モデル>

[学部4年次]

学部4年次在学中に、「先取り履修制度」を活用し、大学院科目を12単位以上(最大限16単位)履修します。先取り履修した単位は、大学院入学後に単位認定されます。

- ・「英文学演習Ⅰ-ⅢA・B」「米文学演習Ⅰ-ⅣA・B」または「英語学演習Ⅰ-ⅢA・B」4単位
- ・「英文学特論A・B」「米文学特論A・B」または「英語学特論A・B」4単位
- ・教育学系科目 4単位

[大学院1年次]

残りの単位を取得します。さらに、「特定の課題についての研究の成果」を提出し審査を受けます。

- ・「英文学演習Ⅰ-ⅢC・D」「米文学演習Ⅰ-ⅣC・D」または「英語学演習Ⅰ-ⅢC・D」4単位
- ・「英文学演習Ⅰ-ⅢA・B」「米文学演習Ⅰ-ⅣA・B」「英語学演習Ⅰ-ⅢA・B」「英文学特論A・B」「米文学特論A・B」「英語学特論A・B」12単位
- ・「英文学特別指定講義Ⅰ・Ⅱ」「共通特修科目A・B」または「大学院英文学専攻課程協議会」での単位互換制度を用いての他大学院科目 4単位
- ・「特定の課題についての研究の成果」

<入学試験>

入学試験を受けるためには受験資格を満たしていなければなりません。受験資格には、成績優秀であること(学部卒業時のGPAが3.0以上の見込み)が含まれています。受験資格を満たせば、試験科目は、卒業論文の審査と面接諮問です。

意欲のある学生が、この制度を活用して、最短5年間で[英語教職専修]の修士号を取得することを歓迎します。